

平成28年度 テーム目標共有シート

※グループ会議等において、全員で作成してください。
※このシートは、電子データで作成していただいて結構です。

所属部名	総合政策部	グループ名	人材育成グループ	シート作成者 (GL等)	〇〇 〇〇 (GL)
所属課名	職員課	グループ人数 (正規のみ)	4人	1次評価者	課長 〇〇 〇〇

① 部局・所属の組織目標 年度当初に設定する部局・所属の組織目標について確認を行ってください。

職員の能力および実績に基づく人事管理の徹底、多様な人材の確保および市民福祉の向上に寄与できる人材の育成、ならびに職員の健康管理、福利厚生充実および職場環境の改善を図る必要がある。
「各部・局の組織目標」から転記、あるいは所属で設定した目標を記載します。職員一人ひとりが、総合計画やそれに基づく実施計画、そして方針や予算などを認識し、自らの目標がその中でどのように位置付けられるのかを理解するためです。

② 現状認識・課題 ①の目標に対する課題の共有化を図ってください。

・人材育成評価制度のあり方を検討し、定着を図る必要がある。
・組織の新陳代謝により、多様かつ専門的な人材の確保が必要である。
・研修制度、人事制度、職場運営等がある。
現状をどのように認識しているかを確認し、課題を導き出します。

③ 業務分掌・個別目標 ①の目標達成および②の課題解決に向けて、取り組むべき目標を設定してください。

No.	グループ員氏名・補職	業務内容	業績目標 (いつまでに、何を、どの水準まで)	参考:行動目標 (評価項目名)
1	〇〇 〇〇 専門員	人材育成評価制度の運用	5月に期首、12月に期末の運用通知を行い、2月末までに結果の取りまとめを行うとともに、評価結果を検証し、年度内にマニュアルの改訂を行う。	6 調整力 8 政策形成能力
2	〇〇 〇〇 主査	採用計画に基づく受験者数の確保	人材獲得競争がより一層厳しくなることが予想されるなか、職員採用案内ポスター・パンフレットを作成や大学訪問により広報面を強化することで、受験者数を昨年度以上に増加させる。	6 コスト・スピード 9 業務改善力
3	〇〇 〇〇 主任	人材育成基本方針の見直し	上半期に現行の基本方針の検証を行い、年度内に平成29年度以降の方針の見直し・改訂を行う。	2 自己成長意欲 8 説明責任応答能力
4	〇〇 〇〇 主事	研修事業の運営	研修の企画や案内の方法を工夫することにより、年間を通じた研修受講者数を昨年度以上に増加させる。	1 倫理・人権 7 理解力
5				
6				
7				

組織の目標から、職員一人ひとりの役割を決定し、努力すれば可能である目標を設定します。グループでの話し合いによる目標の納得性が重要となります。

記入例

※グループ員1人につき1つ以上、記載してください。(GL・シート作成者含む)
※正規職員が1名の施設等は、非正規職員も含めて記載ください。
※欄の過不足については、シートを適宜加工してください。(2枚以上使用可)

④ 1次評価者の確認 記入日：平成28年 6月 1日

[コメント]
それぞれの職位を念頭に置き、1年かけて取り組むにふさわしい目標設定であることを確認し、期待することなどを記載してください。目標を変更する必要があると判断した場合は、変更を指示しても構いません。